



EMBAJADA
de JAPÓN
CUBA

サンティアゴ・デ・クーバ県での2件のプロジェクト完成式

2021年12月1日

11月30日、サンティアゴ・デ・クーバ県で行われた2件の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件の完成式に、平田健治大使が、浅井梢草の根委嘱員と共に出席しました。

1件目は「サンティアゴ・デ・クーバ県セグンド・フレンテ市における救急医療車両整備計画」で、ポルトガルの NGO である「オイコス開発・協力(OIKOS Cooperação e Desenvolvimento)」に対し 92,809 ユーロを供与し、セグンド・フレンテ市のエミリオ・バルセナス・ピエル病院に救急医療車両(トヨタ・ランドクルーザー)1台を配備しました。本プロジェクトにより、セグンド・フレンテ市の住民、特に山間部に住む住民への救急医療・保健医療サービスが向上することが期待されます。

式典には、キアラ・ビジ オイコス開発・協力代表、マデレイネ・コルテス県政府開発局長、マリア・アダ県政府国際局担当官、エクトル・ムステリエル県政府医療保健国際局長、ジュディ・アギラル セグンド・フレンテ市長らが参加しました。



2件目は「サンティアゴ・デ・クーバ県同市社会福祉施設機材整備計画」で、フランスの NGO「ヒューマニティ&インクルージョン・キューバ」に対し、76,300 ユーロを供与し、社会福祉施設「アメリカ・ラバディ・アルセ」に洗濯関連機材を整備しました。本プロジェクトにより、同福祉施設の作業効率化及び衛生環境の改善がなされ、同地域に持続的で質の高い社会福祉サービスが提供されることが期待されます。

式典にはマデレイネ・コルテス県政府開発局長、エクトル・ムステリエル県政府医療保健国際局長他、オダリス・ガルシア「アメリカ・ラバディ・アルセ」施設長、ジャネット・ベラネス市政府医療保健局長、ダリア・ルイス県政府障害者及び高齢者プログラム長らが参加しました。



① 案件概要:

案件名:「サンティアゴ・デ・クーバ県セグンド・フレンテ市における救急医療車両整備計画」

供与金額:92,809 ユーロ

被供与団体: オイコス開発・協力 (ポルトガル NGO)

概要: サンティアゴ・デ・クーバ県セグンド・フレンテ市のエミリオ・バルセナス・ピエル病院に救急医療車両(トヨタ・ランドクルーザー)1 台を供与し, 対象地域における救急医療対応を含む保健医療サービスの向上を図る。

② 案件概要:

案件名:「サンティアゴ・デ・クーバ県同市社会福祉施設機材整備計画」

供与金額:76,300 ユーロ

被供与団体: ヒューマニティ&インクルージョン・キューバ(Humanity & Inclusion Cuba) (フランス NGO)

概要: サンティアゴ・デ・クーバ市の社会福祉施設アメリカ・ラバディ・アルセに洗濯関連機材を整備し, 同センターの作業効率化及び衛生環境の改善を図り, もって, 同地域の持続的で質の高い社会福祉サービスの提供に資する。

プロジェクト・サイト



Colaboración del
Pueblo Japonés

在キューバ日本国大使館
開発協力班

電話: (+53) 7204-3355、7204-8904

メールアドレス: cooperacioneconomica@cuba.hv.mofa.go.jp

<https://www.cu.emb-japan.go.jp>

<https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/>